

# 上山口小だより

教育目標 **かしこく・なかよく・たくましく**

平成29(2017)年2月28日

13号

葉山町立上山口小学校

編集発行 中根正彦

TEL 046-878-7529

「三寒四温」という言葉は、本来冬の気候に使われる言葉だそうですが、寒暖交互に来て、少しずつ温かさを感じるイメージは、まるで今の気候を表す言葉のようです。

「たてわりお別れ会」も終わり、学校はいよいよ年度最後の月を迎えることとなりました。卒業式や学年末に向けての準備が進められています。

## たてわりお別れ会

2月22日(水)に、「たてわりお別れ会」が開かれました。1年生から6年生までの子どもたちが1グループとなり、4グループに分かれて、共に遊んだり過ごしたりしてきました。その活動のしめくりがこの会です。

この会は、今まで下級生をリードしてくれた6年生への感謝の意味で開かれたものですが、もう一つ、

新たにリーダーとなる5年生の活躍の場でもあります。5年生は、新リーダーとして、お別れ会の飾り付けや遊びの計画を立てたり話し合わせたり、立派に成し遂げていました。

同時にリーダーの大変さもわかったのではないのでしょうか。

お世話になった6年生を前に、左手には新たなリーダーとなる5年生、手前は同色の子どもたちです。



今まで、リーダーとして活躍してきた6年生。

ゲームですが、下級生をおんぶする、たてわりを象徴するシーンです。



ケガをした下級生の世話をしながら連れて来る上級生の姿を見たり、下級生の前で面倒を見る上級生を見るたびに、縦のつながりがあるということは、いいことだなと思います。

学年間でのトラブルが少なく感じられるのも、たてわり活動の成果かもしれません。

お別れ会を楽しむ子どもたち。



## 「上小みどりの小道」に決まりました。



学校の玄関に続く、木々に囲まれた小道。児童会が名前募集したことは、以前にお伝えしました。「〇〇のこみち」、「〇〇ロード」などの名前を募集し、意見箱に入

れられた名前候補の中から、最終的に「上小みどりの小道」という名が選ばれました。とても素敵な名前です。

何より子どもたちがつけて決めた名前というのがいいですね。

右の写真は、朝会で名前募集の呼びかけをしたときの様子です。



## きもちのよいことばをつかおう

2月の生活目標は「気持ちの良い言葉を使おう」でした。3年生は、「『きもちのよいことば』とは何か?」ということについて考え、朝会で劇にして発表してくれました。



3年生の考えた「きもちのよいことば」は、

「たのしいね」、「よかったね」、「またきてね」、「またくるね」、「ありがとう」、「だいじょうぶ?」、「てつだおうか?」、「ごめんね」、「おいしかったね」、「いっしょにがんばろう」、「すごいまいね」、「おはよう」、「だいすき」、「ファイト」などでした。



子どもたち自身が考え、子どもの言葉で全校に伝えたことが素晴らしい。学校がこういう言葉で満たされることを願っています。

なおこの月目標については、全クラスが取り組み、反省もそれぞれのクラスで出されています。

3年生が考えた、  
きもちのよいことば。



劇の練習の様子。このあ  
じま、全校の前で立派な演



## モンゴルの学習

2年生の国語の教科書には、「スーホの白い馬」というモンゴルの民話があります。そのお話の中に、馬頭琴という楽器が登場します。この楽器の弦と弓には馬のしっぽの毛が使われています。

さて、2月2日(木)に、2年生の子どもたちは、葉山町国際交流協会の協力のもと「モンゴル講座」を受講しました。モンゴルという国がどんな国なのか、住んでいる人たちはどういう生活をしているのかについて、講師の先生からお話を伺い、その後、馬頭琴の演奏を聴かせてもらいました。

本物の楽器とその音色に、子どもたちはどんな思いを抱いたのでしょうか。

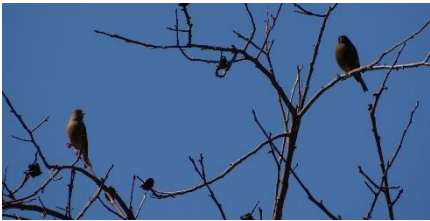


## 野鳥観察

2月15日(水)4年生の児童は、日本野鳥の会から2名の講師をお招きして、野鳥観察を行いました。当日は晴れあがった上に風もなく、これ以上ない絶好の天気となりました。野鳥観察は子どもにはなかなか難しく、双眼鏡に入れられるのか、鳥が姿を見せてくれるのかと心配していましたが、校門を出るとすぐにノスリ（鷹の仲間）が姿を現しました。またハクセキレイ、メジロ、ヒヨドリ、シジュウカラ、ムクドリ、それにカワラヒワの群れにも出会い、最後にはカワセミまで出現して、みんな満足の野外学習となりました。



カワラヒワ  
ノスリ



カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。  
カワラヒワは、この実を食う。



鳥のいる場所を教わりながら  
双眼鏡を覗く子どもたち。

子どもたちは、講師の先生に事前に双眼鏡の使い方を教えていただいたこともあり、見方がとても上手でした。

子どもたちが日頃見慣れているハクセキレイも、フィールドスコープ（望遠鏡）で覗くとまた特別です。「わー。かわいい。」「きれい」と声が上がっていました。

子どもたちの感想をいくつか紹介します。



「その鳥は、『キリコロロビーン』とないていました。私は、その鳥をそうがんきょうで見ました。すると、その鳥は、首をよくふっていました。『先生、あの鳥はなんと言

う鳥ですか。』と、◇◇◇◇先生（講師の先生）に聞きました。すると、先生は、『あれは、カワラヒワという鳥だよ。』と教えてくれました。そのカワラヒワという鳥はくちばし（嘴）がピンク色ですごくかわいかったです。』

「カワラヒワの羽は、ツルツルでした。カワラヒワのたべるものはたででした。カワラヒワはクチバシでそのたねをわってたべています。《略》◇◇◇さんと◇◇◇◇さんが教えてくれなかったら、鳥のことはどうでもいいと思っていましたが、おしえてもらったので鳥のことが好きになりました。そのかえりに鳥を見て《略》『あ、あの鳥はハクセキレイだな』とおもいました。その日のかえりはわくわくがとまりませんでした。』

「『あっ！鳥がいる。』その鳥は、ハクセキレイです。鳴き声は、チュンチュンと鳴きます。ハクセキレイは、水辺や山にいます。ハクセキレイのくちばしと足は黄色で、身体の色は、白と黒で、水辺では石の上にのっていて、山では木のえだのうえにいます。私は、その時『白と黒のきれいな色だな〜。』と思いました。』



子どもたちは、こちらが思った以上に、鳥の特徴を鮮明に覚えていました。鳥や生き物に興味を持つと同時に、その生命を育む自然を大切にする心を持ってもらいたいと思っています。

## ユニセフ募金協力へのお礼

「上小だより」12号でお知らせいたしましたユニセフ募金について、集計いたしましたところ、総額35,258円もの募金が集まりました。

ユニセフから上山口小学校の児童会あてに、感謝状が届いております。児童会の子どもたちの呼びかけが素晴らしく、それに答えた子どもたちの姿も素敵でした。

また、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



↑ユニセフから届いた  
感謝状



## 卒業式当日に関するお願い

- ・上履きをご持参ください。
- ・車での来校はご遠慮ください。
- ・卒業学年以外の保護者の参加は、ご遠慮ください。

※なお、特別な事情がある方は、事前に学校までご相談ください。

## 3月の予定

3月	2日(木)	朝会(目標)
	3日(金)	6年お別れ遠足
	7日(火)	委員会活動
	8日(水)	P T A 体育館清掃
	9日(木)	児童朝会
	15日(水)	安全と命について考える日
	16日(木)	給食最終日 短縮4校時
	17日(金)	卒業式 6年学級親睦会
	20日(月)	春分の日
	21日(火)	短縮3校時
	22日(水)	短縮3校時
	23日(木)	短縮3校時
	24日(金)	修了式 短縮3校時
	27日(月)	学年末休業



### 新年度

4月	5日(水)	1学期始業式・入学式
	6日(木)	短縮3校時

※給食開始は、2年生以上は10日(月)から、1年生は17日(月)からとなっています。